

# 売上回復を狙う販路開拓費用に補助!

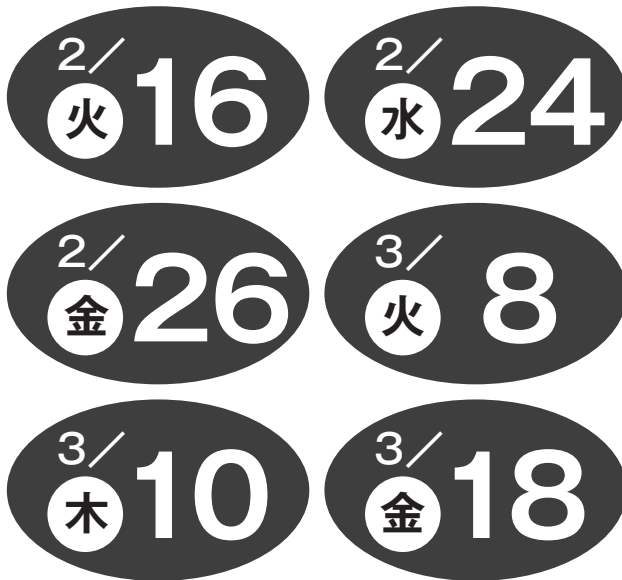
平成27年度補正 小規模事業者持続化補助金

## 採択支援!! 申請書作成セミナー

平成27年度補正予算が決定され、昨年度に引き続き小規模事業者支援パッケージ事業が予算化され、商工会議所が窓口となる「小規模事業者持続化補助金」も実施予定です。

補正予算のため、タイトなスケジュールが予想されるこの補助金の申請書を、6日間で作り込むセミナーを開催します。この機会に是非ご参加いただき第1次の申請に応募して採択を目指しましょう!!

### 日程



### 小規模事業者持続化補助金(予定)

#### ◆制度概要

小規模事業者が、商工会議所と一体となって経営計画を作成し、販路開拓(チラシ・パンフレット作成費や展示会参加のための小間料など)に取り組む費用に対し補助

#### ◆補助金額/補助率

補助金額 上限50万円/補助率2/3

※雇用の増加や従業員の処遇改善の取組みといった「雇用対策」や移動販売などによる「買い物弱者対策」については、補助金額の上限が100万円

※複数の事業者が連携した共同事業については、補助金額の上限が500万円

### の計6日間

※詳細は裏面スケジュールをご確認ください

### 場所

豊田商工会議所 2F多目的ルーム

### 対象

小規模事業者

### 講師

杉本しげき経営サポートオフィス  
中小企業診断士・産業カウンセラー

杉本 茂樹 氏

### 参加費

会員: 無料  
非会員: 一万円

### 定員

30名

業種	常時使用する従業員の数
卸売・小売業	5名以下
宿泊・娯楽業以外のサービス業	5名以下
サービス業のうち宿泊・娯楽業	20名以下
製造業その他	20名以下

ご注意: 本セミナーは、補助金の採択をお約束するものではありません!

申込み・問合せ先: 裏面申込書にご記入の上、豊田商工会議所までお申込みください。(FAX: 76-4322)

豊田商工会議所 TEL: 0565-32-4593 FAX: 0565-32-1000 ホームページ: <http://www.toyota.or.jp>

# 5回でできる！補助金申請書作成セミナー

日時

内容

## 第1講

2月16日(火)  
14:00~16:00  
(2時間)

### 「経営計画立案の考え方・進め方」

- 1.経営計画とは！
- 2.小規模事業者持続化補助金の詳細
- 3.経営計画書を作ってみよう！
  - ①従業員数・構成
  - ②店の大きさ（席数、㎡数等）
  - ③どのような製品やサービスを提供しているか
  - ④売上が多い商品・サービス
  - ⑤利益が多い商品・サービス

当所経営指導員が、  
セミナー期間中から  
皆さんをフォロー  
します!!

## 第2講

2月24日(水)  
14:00~16:00  
(2時間)

### 「顧客ニーズと市場動向、自社の商品・サービスの強み」

- 1.お客様は、どんな人？
- 2.お客様（消費者・取引先）が求めている商品・サービスは？
- 3.以前のお客様と今のお客様の違いは何か？
- 4.ライバル店はどこ？
- 5.お店や商品・サービスがお客様に評価されている点は

## 第3講

2月26日(金)  
14:00~16:00  
(2時間)

### 「今後の目標 補助事業の考え方」

- 1.今後の経営方針や目標を明確にする
- 2.方針・目標を達成するための課題設定を策定する
- 3.実行計画を策定する

## 第4講

3月8日(火)  
14:00~16:00  
(2時間)

### 「補助事業計画書を作ってみよう」

- 1.お客様を増やすために、何をどのような方法でいつまでに行うか？
- 2.これまでの自社・ライバル店の取組みと異なる点、創意工夫した点、特徴は何か？
- 3.売上、取引等にどのような効果があるか？またその理由は？
- 4.どのような経費が掛かるか具体的な数値を出してみよう

## 《個別相談会》

3月10日(木)  
3月18日(金)  
13:00~17:00(4時間)

- 1.講師と経営指導員が、これまでのセミナーで出来上がった申請書をブラッシュアップ！
- 2.計5日間のセミナー終了後は、経営指導員が補助金申請までフォローします！

## 補助金申請書作成セミナー

平成 年 月 日

事業所名		受講者名	
所在地		電話番号	
E-mail			

※個別相談：個別相談希望者の方は、今後公表される申請書に記入の上、相談に臨んでいただきます。  
なお申請書につきましては、公表され次第、当所からのご案内します。

※ご記入いただいた情報は、当所からの各種連絡、情報提供のために利用するほか、セミナー参加者の実態調査、分析のために利用することがあります。

FAXの場合は、このまま豊田商工会議所（FAX：32-1000）までお送りください